

2025年7月8日

## 長距離活動報告(七大戦及び全日本大学駅伝予選会の抱負)

長距離パートキャプテン 松本修哉

長距離パートのパートキャプテンを務めております3年の松本修哉と申します。七大戦及び全日本大学駅伝予選会が近づいてきているということで、それらへの抱負を述べたいと思います。

まずはOBOGの方々をはじめとする日頃から東北大学陸上部の活動を応援してくださっている方々への感謝を申し上げます。長距離パートに関しましては、多大なご支援のもと充実した環境で日々の練習を行い各種大会での活躍ができています。ここからより一層活躍していく予定でございますので、これからも引き続き応援のほどよろしく願いいたします。

まずは七大戦についての抱負を述べさせていただきます。長距離パートの本年度の七大戦の正選手メンバーは、点数に絡めることのできる選手が多数います。今季の各種大会で良い結果を残した選手や、日ごろの練習で調子がいい選手を選出いたしました。現時点でのランキングをみて上位に入っている選手も複数おり、七大戦本番では優勝含め上位入賞も期待できる状況にあります。他校も全体的にレベルが上がっており、暑い中での過酷なレースが予想されますが、最後まで諦めず最後まで順位にこだわったレースを行いたいと考えております。補欠の選手を含め、1年生の出場もあるため、そこも注目していただきたいです。また、OP種目においても、七大戦は日ごろの練習の成果を出して他校の選手と競える貴重な場ですので、全力でタイムを狙いに行き、全日本大学駅伝予選会に向けての良い経験にしてもらいたいと思っております。

次に全日本大学駅伝予選会についての抱負を述べさせていただきます。昨年は全日本大学駅伝予選会で優勝し、本戦に出場することができました。当然今年度も予選会での優勝を全力で取りに行く所存でございます。現時点での状況としましては、今季でのレースでPBを更新した選手や、怪我から復帰してきた選手、調子が上がってきている選手が多く、全日本大学駅伝予選会に向けて少しずつメンバーが決まってきております。1年生の中にもすでに練習をしっかりとこなし、レースで良いタイムを出している選手がおりメンバー入りの可能性もある状況です。これから七大戦や夏季合宿、練習、タイムトライアルなどを経てチームとしての総合力を高め、予選会及び本戦で活躍ができるようなチームを作りたいと思います。予選会まであまり時間がないうえ、課題である選手層を厚くしてメンバー内での競争力を高めるということを意識して、これからの練習にもより一層全力で取り組んでいきたいと思っております。